

市報

# うんなん

7

2016  
No.140



いるま花田植え2016（9ページに記事掲載）

- 2ページ 平成28年度 市政懇談会特集
- 8ページ うんなん日和
- 14ページ 雲南病院だより
- 18ページ わが家のHOPE
- 22ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 36ページ イベント情報 ほか



雲南市立かもめ保育園の笹巻きづくりの様子（6月8日）



平成28年度市政懇談会特集

着実に進む雲南市の地方創生の取り組み

～ 今年の人口の社会動態は-92人～

雲南市は、20歳代、30歳代を中心とした子育て世代の流出抑制、移住・交流人口の拡大、さらに「人づくり」や「若者誘致」をすすめる、課題解決にチャレンジするまちをめざし、さまざまな目標を掲げています。その大きな目標に「人口の社会増」を掲げています。今月はその取り組み状況についてお知らせします。

1. 人口の社会動態

本市では、合併後社会動態で1年平均で200人前後人口が減少していますが、これを総合計画の前期計画期間の平成31年度までに増加へと転換することとしています。

平成27年の社会動態は、92人の減少で、152人の減少目標に対し大幅に上回りました。市民の皆さんが、さまざまな場面で取り組みをすすめられた結果です。

今後も「人口の社会増」に向けて、より一層の取り組みが必要で

Table with 5 columns: Year (平成25年 to 平成29年), Social Dynamic Target, Social Dynamic Actual. Data: 25: -, 26: -, 27: +152, 28: +97, 29: +43. Actual: 25: +152, 26: +222, 27: +92, 28: -, 29: -.

※下段は雲南市の人口の社会動態の動向(島根県人口移動調査による)

2. 「人口の社会増」に向けた施策の取り組みの状況

(1) 「定住基盤整備」と地域課題解決に向けた「人材の育成・確保」

雲南市では、「人口の社会増」に向け、行政が中心となつてすすめる「定住基盤整備」と、学校・NPO・産業関連団体・地域自主組織などが、さまざまな場で地域課題解決に取り組む子ども・若者・大人チャレンジにより「人材の育成・確保」がすすめられています。

こうした「人口の社会増」に向けて、平成28年度当初予算では、27年度当初予算よりさらに約1億3千万円増額した約5億円の予算を確保し、取り組みを進めています。

(2) 充実した「定住基盤整備」

流出の抑制と移住を促進するため、子育て世代の定住環境の充実を図ることにより、子育て・仕事・住まい等の事業拡充や新規事業を推進しています。

子ども家庭支援センターの運営【継続】

乳幼児期からの子どもの発達や虐待、不登校および就労の支援を行います。

※平成27年度実績 教育相談件数 355件

子育て支援センターの運営【継続】

育児に関する相談業務や、同年代の子どもをもつ保護者相互の交流を促進します。

特に平成27年度から木次子育て支援センターの土曜日開所時間を半日から1日に拡充しています。

※平成27年度実績

木次子育て支援センター年間延利用者数 10,850人

うち土曜日利用人数 1,835人(前年度の約1.7倍)

不妊治療費助成金事業【継続】

不妊治療に要する費用の一部を助成します。

平成27年度より一般不妊治療費助成の上限額を年間3万円から10万円に増額しています。

※平成27年度実績

不妊治療費助成額(人数) 6,101,098円

内訳: 一般不妊治療費助成額 2,930,478円(延べ74人 実人数55人)

特定不妊治療費助成額 3,170,620円(延べ34人 実人数31人)

特定不妊治療費助成額 3,170,620円(延べ40人 実人数33人)



就農を希望される移住者や学生の短期農業体験の受入れを行います。

アグリキャンパス事業【新規】

県外から、市内の介護サービス事業所に就労しようとする人材に対して、事業所で実施される体験研修等に要する費用を助成します。

Uターン介護人材確保事業【新規】

専門人材を配置して雲南市産品の販路拡大に取り組みます。

雲南市産品販路拡大事業【拡充】

※平成27年度実績 産品販路拡大事業数 1件

起業創業・経営支援事業【拡充】

市内企業と若手起業家とのマッチングを促進し、地域内での第一創業や事業承継が活発化する企業経営の支援を行います。

※平成27年度実績

創業・事業承継セミナー延参加者数 83人

※平成27年度実績

企業立地認定(補助対象事業所) 6件

増加常用従業員数 20人

企業誘致推進事業【拡充】

企業誘致専門員を配置し、藤が丘企業団地および神原企業団地等への立地に取り組みます。

② 仕事分野

企業誘致や地域内での地場産業の振興等に加え、起業・事業承継の支援を行い、地域の活力を生み出す産業振興に取り組みます。

① 子育て分野
子育てに伴う経済的負担の軽減を図るとともに、安心して子育てできる環境づくりに取り組めます。

第3子以降保育料無料化(保育所・幼稚園)事業【継続】
18歳未満の子どもが3人以上いる場合、第3子以降の保育所・幼稚園・認定こども園保育料を無料にします。

※平成27年度実績
保育所対象児 244人(保育料軽減額 49,274千円)
幼稚園対象児 61人(保育料軽減額 3,393千円)

第1子・第2子に係る保育所保育料軽減事業【新規】
島根県が、平成28年度から3歳未満児の第1子・第2子に係る保育所保育料を軽減します。

子ども医療費助成事業【継続】

0歳から中学校3年生までの医療費自己負担分を無料にします。

※平成27年度実績

0歳~小学校6年生 3,843人

中学1年生~3年生 1,065人

(助成額) 133,765千円

平成28年度

市政懇談会を開催します

今年度の市政懇談会は、各町地域自主組織との話し合いにより、左記の市内6会場で開催します。

今回は、「第2次総合計画および地方創生の平成27年度の取り組み結果と本年度の主な取り組み」について、市民の皆さんとの対話を行うこととしています。

多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

市政懇談会で説明する「第2次総合計画と地方創生の主な取り組み」は、雲南夢ネットの番組で7月14日(木)、20日(水)、8月3日(水)に放送し、市民の皆さんに事前に情報提供します。是非ご覧ください。また、子育て世代の皆さんにも安心して参加してもらえよう各会場に臨時の託児所を開設します。

なお、託児所を利用される場合は、開催日の3日前までに開催町の総合センターへ申し込みください。

◆市政懇談会の日程◆

Table with 3 columns: Venue (開催町), Location (会場), Date/Time (開催日時). Rows include 三刀屋町, 大東町, 吉田町, 掛合町, 木次町, 加茂町.

※どこの会場へ参加されても構いません。







### (4) 移住定住のための情報発信・相談窓口の充実

雲南市では、地域自主組織やNPO等と連携した積極的な情報発信により、地域課題解決に関心の高いUターン者や活動実践者の移住につなげています。



▲雲南市のこれからを楽しむサイト  
「これから。Unnan」  
<http://hokkori-unnan.jp/korekara/>



▲雲南市子育てポータルサイト  
「ゆっくり、子育て。雲南市」  
<http://kosodate-unnan.jp/>



▲雲南市定住情報サイト  
「ほっこり雲南」  
<http://hokkori-unnan.jp/>

### ①ソーシャルメディアを活用した情報発信の強化

20歳代～30歳代が情報収集に利用されている「フェイスブック」や「ユーチューブ」などのソーシャルメディアを活用し、情報発信を積極的に行いました。

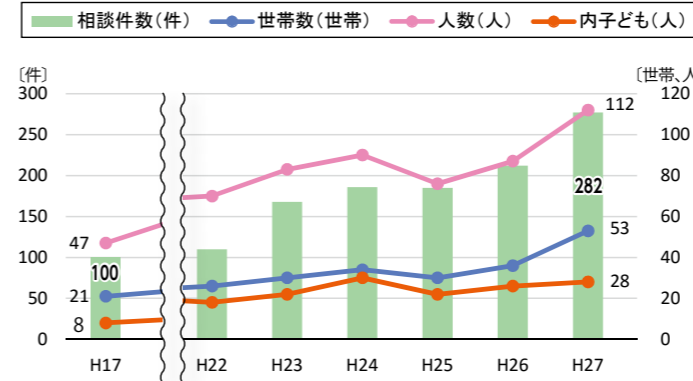
※平成27年度実績  
雲南市公式フェイスブックページ いいね！数

6,198人  
投稿数 7,500件  
動画配信数 20本  
1投稿あたりの平均閲覧数 約13,000人  
うち動画広告配信(2本)合計再生回数 約820,000回  
1本あたりの平均再生回数 約27,000回

### ②定住支援スタッフを増員

移住定住の相談や定住後の生活サポートを充実させるため、専属の定住支援スタッフを2人増員し5人で、情報提供や相談対応などを行っています。

### 定住支援スタッフが対応した移住定住実績(H17-H27)



### 課題解決人材の移住実績(平成27年度)

雲南市が抱える課題を解決し、挑戦しようと雲南市へ移住された方の人数(移住前の圏域/東北1人、関東13人、関西2人、中国4人(うち県内2人)、九州2人) 合計 22人

### ③空き家バンクの活用

雲南市が市内にある空き家物件の情報提供を行う制度です。どなたでも気軽に利用できます。毎年平均約30世帯100人が、空き家バンクを利用して雲南市に定住されています。

### 空き家バンクの利用の流れ

- ・空き家バンク利用申し込み
- ・空き家情報の閲覧
- ・うんなん暮らし推進課(☎0854・401014)に問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。
- ・相談
- ・専門スタッフが空き家物件に関する相談を受け付けます。電話、FAX、メールでも可能です。
- ・現地見学
- ・専門スタッフが現地を案内します。
- ・物件の交渉・契約
- ・所有者と面談をし、双方間で交渉や契約を行います。



### 3. 交流人口の拡大へ

#### (1) 交流人口の拡大

雲南市では、交流人口の拡大に向けた取り組みを進めており、特に、観光入込客を増やすために次のような施策に取り組めます。

### 雲南市の観光入込客数の推移

平成25年	平成26年	平成27年
144万人	138万人	148万人

### (2) 交流人口の増加策

従来の観光施策に加え、たたらに関する日本遺産認定、映画「たたら侍」のオープンセットを活用するイベントの開催、JR西日本の豪華列車「瑞風」の立寄り観光など、雲南市が全国から注目を浴びる好機が訪れています。情報発信を強化すると共に、来訪者に満足いただけるよう施設の整備を進めます。さらに、「国民宿舎清風荘」の改築や中心市街地の整備などにも取り組み、にぎわい創出をめざします。

#### ①日本遺産「出雲国たたら風土記」

鉄の道文化圏推進協議会(雲南市・安来市・奥出雲町で構成)で申請していた「出雲国たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」が文化庁から日本遺産に認定されました。たたら製鉄とそれによって育まれた当圏域の景観や文化を国内外に発信していきます。

#### ②映画「たたら侍」セットを活用したイベント

昨年夏から秋にかけて撮影された映画「たたら侍」では、市内に大規模な映画セットが築造されました。このセットを活用して、映画の世界観を楽しむとともに地元産品を味わうイベントを計画しています。全国から多くの来訪者が予想されます。雲南市や島根県のファンを増やすことができますよう、ご協力をお願いします。

#### ③JR西日本「トワイライトエクスプレス」

「トワイライトエクスプレス」『瑞風』は、JR西日本が平成29年春から運行を予定している豪華寝台特急です。中国地方をめぐる列車で、1日1回は下車をして立ち寄り観光されることになって

います。この立ち寄り地として、雲南市の「菅谷たたら山内」・食の杜「室山農園」・「須我神社」・「神楽の宿」が選定されました。地域の皆さんとともに受け入れ体制を整え、雲南地域の魅力を最大限に引き出せるよう取り組みます。また、この『瑞風』の立ち寄り観光を機会に観光地としての質を高め、さらなる観光誘客をめざします。



菅谷たたら高殿

### おわりに

私たちは、「人と自然と歴史と食の幸」を受け継いできたことに感謝し、大切にしていきたいです。  
私たちは、その幸を活かし、市民力を結集し、課題に立ち向かいます。  
私たちは、挑戦を通じ交流を生み出し、世界につながります。  
(これは、第二次総合計画に掲げているまちづくりの理念です。)

地方創生は、市民の皆様と地域、市外の応援、そして行政の総動員による推進が必要です。今後とも、力を合わせ課題解決に向け歩みをすすめてまいりましょう。

雲南市長 速水雄一

### 雲南市ふるさと納税

雲南市では、市の魅力の発信強化や地域経済の活性化、地域づくり活動への一層の支援や寄附の拡大をめざして、ふるさと納税制度の充実を図ります。ぜひ、市民の皆さんをはじめ多くの方に雲南市を応援いただきたいと思います。

#### 主な充実・変更点

- ・寄附金の使途の追加(地域自主組織の取り組み支援を追加します)
- ・返礼品の充実(これまでの19品から約30品に充実し、更に追加に努めます。)
- ・返礼品の進呈寄附額の変更(これまでの5000円以上から1万円以上に変更します)
- ・寄附金納付方法の追加(クレジットカードによる納付を始めます)
- ・PR方法等の追加(ふるさと納税ポータルサイトを「さとふる」でのPRや寄附納付を始めます)

#### 充実・変更開始時期

7月1日(金)



ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」  
<http://www.satofull.jp/>



5/22



## 豊作を祈る伝統行事 「いるま花田植え」

掛合町入間地区に伝わる「いるま花田植え」が、入間花田植え実行委員会（委員長 小豆澤政廣さん）の主催により長栄寺前の水田で行われ、県内外から多くの写真愛好家たちが詰めかけました。

この花田植えは、途絶えていた伝統文化を次世代に伝え、地域活性化を図ろうと、平成14年から毎年開催されています。

当日は、地元の高中生や県内の国際交流員など多くの方が参加し、入間交流センターから水田までパレードした後、はやしこたちが奏でる田植えばやしに合わせ、緋の着物に赤の腰巻を身につけた早乙女たち40人が一列に並び田植えを行いました。



▲パレードの様子



▲田植えばやしを奏でるはやしこたち

5/22



## 第1弾よしととみんなで遊ぼう！ UNNAN アートスタート

UNNAN アートスタート実行委員会（委員長 須藤和裕さん）が主催した『第1弾よしととみんなと遊ぼう！ UNNAN アートスタート』が木次経済文化会館チェリヴァホールで行われ、約120人の親子が参加しました。

UNNAN アートスタートは、アートを通じて小さな子どもから大人まで誰でも表現することの楽しさを体感するプログラムです。



◀よしとさん



ワークショップの様子

第1弾は、紙芝居作家として全国で活躍中のよしとさんを迎え、自分の好きな楽器を画用紙に書いてみんなで遊ぶワークショップを行いました。その後、よしとさんの紙芝居パフォーマンスも行われ、子どもも大人も一緒に楽しい時間を過ごしました。

第2弾は、「0歳から入れるおんがく会」が開催されます。現在申し込み受付中！

親子で一緒に音楽を楽しんでみませんか？

※詳細は裏表紙のイベント情報をご覧ください。



▲参加者集合写真

5/15



## さくらおろち湖 お花見レガッタ

第5回さくらおろち湖お花見レガッタがさくらおろち湖で斐伊川さくらボート協会（会長 佐藤敏晴さん）主催により行われ、一般男子、一般女子、雲南男子、シニアの4部門に分かれ、57クルー、約400人が参加しました。

参加者たちは、舵手の指示のもと約400mの一直線に伸びたコースをゴールするまで漕ぎ続け、新緑の湖畔に水しぶきを上げながら熱い戦いが繰り広げられました。



▲息を合わせてオールを漕ぐ参加者



▲いよいよスタート

5/15



## さくらおろち湖ウォーク大会

第4回さくらおろち湖ウォーク大会がさくらおろち湖でさくらおろち湖ウォーク大会実行委員会（会長 足立昭二さん）の主催により開催されました。

この大会は、競技ではなく、さくらおろち湖ボート施設をスタートし、①さくらおろち湖一周+神楽伝承館ホースセラピー巡り（20.8km）、②さくらおろち湖1周（12.5km）、③さくらおろち湖半周（5.4km）のいずれかのコースから選択し、景観を楽しみながら歩く大会です。

大会当日は快晴の中、近所の方々、家族、職場の仲間などでさくらおろち湖周辺の自然・景色を楽しみながらウォーキングをされました。

この大会は年々参加者が増え、今回は322人の参加があり、最高齢は87歳の方でした。

参加者の皆さんは全員無事にゴールされ、ゴール後には豚汁、おにぎりも用意され、おいしくいただきながら、地元特産品の当たる抽選会などで盛り上がりました。



▲スタートの様子



▲橋からの眺めは最高でした



5/27  
28

子ども  
チャレンジ

## 『中高生の!幸雲南塾 2016』 スタート!!

中 高校生を対象に学年・学校を超えた学び合いによる人材育成塾『中高生の!幸雲南塾 2016』がスタートしました。

この塾は、中高生が視野を広げ、将来の進路に必要な力を育むことを目的に、雲南市と認定NPO法人カタリバの協働により実施しています。雲南市役所を会場に開催した5月の塾に参加した中高生は、大学生の協力を得ながら学校生活の目標づくりと学習に取り組みました。



▲マナビバ(大学生による学習支援)の様子



▲探究ゼミ(大学生と学校生活の目標づくり)

今後も、市内外で活躍する大学生や社会人と一緒に、中高生が大人になる時に必要な力(学力、課題解決力、創造力など)を育む場を月2回程度開催する予定です。都合の良い時間だけの参加も可能です。中高生の皆さんの参加をお待ちしています♪  
※7月の予定は最終ページに記載しています。

5/28  
29

若者  
チャレンジ

## 幸雲南塾 2016・ラボアカデミー スタートアップ合宿

社会起業家や地域貢献を志す若い人材の育成・発掘を目的とし、平成23年度から始まった幸雲南塾。今年度は、先輩実践家が指導者として10ヵ月間伴走し、課題解決の取り組みが持続可能な事業となることをめざす「幸雲南塾2016」と、地域づくりの第一歩を学ぶ「ラボアカデミー～地域を知る・役割を見出す～」の2つのコースを展開していきます。

初回は、木次健康の森で2日間に渡って開催しました。



▲活動内容について発表する塾生

初日の講師に、公益組織の経営専門家である株式会社パブリコ やまもと PubliCo 代表 山元圭太さんを招き、「組織使命」を設定することの重要性や「事業対象者」について伴走者と一緒に検討しました。

2日目はNPO法人岡山NPOセンター 理事 石原達也たつやさんを講師に、初日に設定した「事業対象者」についての調査手法に関する講義及びコンサルティングを行っていただきました。

今期は、幸雲南塾生3組6人、ラボアカデミー生14人によるチャレンジが始動しました。今後の活躍にご期待、応援のほどよろしくお祈いします!



▲全体集合写真

5/25

## チャレンジデー 2016

チャレンジデーは、15分以上継続して運動やスポーツをした住民の参加率(%)を競うものです。今年、秋田県北秋田市と鹿児島県南さつま市との3年ぶりの3つどもえの対戦となりました。

今年のメインイベント、加茂中央公園野球場で開催した「だるまさんがころんだ大会 in 雲南」には、市内の小中学生ら約40人が参加しました。

この大会は初めての開催で、一般的な「だるまさんがころんだ」をもっと簡単にした雲南市特別ルールで行い、会場はチャレンジマンの「だるまさんがころんだ!」の掛け声と参加した子どもたちの楽しそうな声があふれていました。来年も開催予定ですので、皆さんの参加をお待ちしています。

また、フィナーレイベントでは、ローマオリンピック体操代表の望月紀美子のりみこさんによる口の周りの筋肉を鍛える運動などの指導をしていただきました。

最後に、チャレンジマンとの「北秋田市と南さつま市の特産品争奪大ボイジャンけん大会」で盛り上がりました。

### 【チャレンジデー2016 結果】

	人口	参加者数	参加率
雲南市	40,451人	22,405人	55.4%
北秋田市	34,093人	18,972人	55.6%
南さつま市	35,956人	24,555人	68.3%

(平成28年2月の住民基本台帳人口による参加率)

残念ながら、対戦には敗れ3位でしたが、参加率は50%を超え、金メダルを受賞しました。

今後も「運動の習慣化による健康増進」と「なかまづくり」というチャレンジデーの理念がさらに広がり、市民の皆さんの生活が充実することをめざして取り組みたいと思います。



▲一宮交流センターでのジャンボ巻きずし挑戦(三刀屋町)



▲掛合町軽スポーツ大会(掛合町)



▲高齢者スポーツ大会(吉田町)



▲大東公園体育館での体験教室(大東町)



▲望月先生による体操教室(フィナーレイベント)



▲だるまさんがころんだ大会 in 雲南(加茂町)



▲新市いきいき会のウォーキング(木次町)



▲空き缶積大会(雲南市役所)







# 雲南病院だより

## 看護の日のイベントを開催しました



5月12日（木）病院総合案内ロビーで「看護の日」のイベントを開催しました。好天に恵まれたさわやかな天気で、67人もの方に参加していただきました。ロビーでは、無料で血圧測定、体脂肪測定、保健師による健康相談を行い、「告知放送を聞いて来ました」「昨年の結果と比べてたくて来ました」等の嬉しい声が聞かれました。また、健康診断の結果を持参され相談を受けられる姿も見られました。病棟では、入院患者一人ひとりに看護職員がメッセージカードを贈り、患者さん、ご家族からも心温まる感謝の言葉をいただきました。

☆看護の日とは☆  
国民の間に看護の心、助け合いの心が育つようにと、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日を「看護の日」と1991年（H13）に制定されました。「看護の日」を含む日曜日から土曜日が「看護週間」とされ、さまざまな行事が全国各地で開催されています。「看護の日」の意義は、国民一人ひとりが安心して生活し、生を全うできるような社会の実現を願う一人でも多くの方々にそのメインテーマである「看護の心をみんなの心に」の思いに関心を持っていただき浸透させることです。

葉をいただきました。この日、私たちは、「看護の日」の意義を心に刻み、多くの皆さんのお世話をさせていただき心温まる感謝の言葉をたくさんもらい改めて看護の心を見つめ直しました。今年の反省を生かし来年も趣向をこらし行いますのでぜひお越しください。



一人ひとりにメッセージカードを配付



▲血圧測定の様子



▲イベントの様子



### 「お薬手帳」の活用

#### ◆受診の時には服用中の薬を伝える

他の病院に掛かって薬を服用している場合は、その薬の名前を教えてください。  
「お薬手帳」か、お薬そのものを持参ください。両方だとなお良いです。特に「お薬手帳」は、今までの薬の履歴が一目で分かるので薬剤師にとってはありがたいものです。



医療機関「こに」「お薬手帳」を分けている方を見かけますが、医療機関が違っても時系列に服用している薬を記録していくのが「お薬手帳」なので、一冊にまとめてください。  
また、処方薬だけでなく市販の薬や漢方薬、服用中の健康食品も教えてください。

「お薬手帳」は薬剤師のためのものではなく、あなた自身のものです。市販の薬、健康食品などいつ買ったか等自身で記入されても構いません。

#### ◆アレルギーや副作用の経験がある

過去に薬によってアレルギー症状や副作用が出たことがある方は、薬の名前と症状を教えてください。「お薬手帳」にも記入欄がありますので忘れないよう記入をお勧めします。

#### ◆緊急時に備える

東日本大震災、熊本地震と自然災害が続いています。被災された方の中には、自分の服用している薬の名前を知らない方も多くいました。病院・薬局も被災しており、薬の確認は困難です。このような緊急時は「お薬手帳」が有効です。「お薬手帳」を持ち歩くのが一番なのですが、なかなかそうもいきません。自宅が無事であれば取りに帰ることもできませんが、自宅に帰ること自体が危険を伴う場合も多いでしょう。

この場合の対策として「薬の説明書」や「お薬手帳」の記載を携帯電話の写真に撮っておくことをお勧めします。最近では高齢の方も普通に携帯電話を持ち歩いていらつしやいますので簡単です。ただし、薬がかわった場合に撮り直すのを忘れない

ください。家族の携帯電話にメールして保存しておくのも安心です。

#### ◆原発事故

雲南市内は島根原発から30キロ圏内です。事故の規模によっては住民に対し（妊婦は胎児のためにも特に）安定ヨウ素剤の内服が指示される場合があります。ただし、「ヨウ素過敏症」「造影剤過敏症」の方は服用しないこととなっていますので、事前に自分の体質を知っておきましょう。

#### ◆もつと薬のことを知る

##### ◆薬を受け取る時

薬を受け取る時には薬剤師から薬についての説明を受けることが原則です。薬について分からないこと、不安なこと、もつと詳しく知りたいときは遠慮せずに相談しましょう。

##### ◆医療出前講座

市立病院では薬剤師が地域の皆さんのもとへ出向き、薬の疑問にお答えする出前講座を実施しています。昨年度は20カ所以上にお邪魔しました。

私たち薬剤師と直接話したい皆さんの申し込みをお持ちしています。

#### ◆製薬会社や公的機関のWebサイト

「薬の説明書」「お薬手帳」には製薬会社名が記されているので、直接製薬会社に問い合わせる方法もあります。

薬自体にも記号が刻印されているのでそれを元に調べることも可能です。

また、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）など公的機関のWebサイトでも薬に関する情報が公開されています。

専門家を対象とした医薬品添付文書も見ることができますが、専門用語で解説されていますので分からない点は薬剤師にお尋ねください。

#### ◆薬を保管・整理する

##### ◆薬の保管

薬は「光」「高温」「湿気」が嫌いです。特に粉薬は固まったり変色したりすることがありますので、乾燥剤と一緒に缶などに入れ、涼しい場所での保管しましょう。

##### ◆薬を捨てる

病院で処方された薬はあなただけのもの。症状が同じだからといって絶対他人にあげないでください。風邪薬なども飲み残しを大切に取っておいても、次回に服用して良いかは医師・薬剤師の判断が必要です。

また、薬を有効に使用期限まで使えるのは未開封の状態です。古くなった薬は思い切って捨てましょう。捨て方が分からないときは薬剤師に相談ください。



検査技師から



# がん診断の担い手

## 『細胞検査士』

現在の日本では2人に1人はがんにかかり、3人に1人ががんで亡くなる時代です。細胞検査士はがん検査の専門職として、皆さんの健康と命を守るため、がんの早期発見、正確な診断に貢献すべく、医療の最前線で活躍しています。

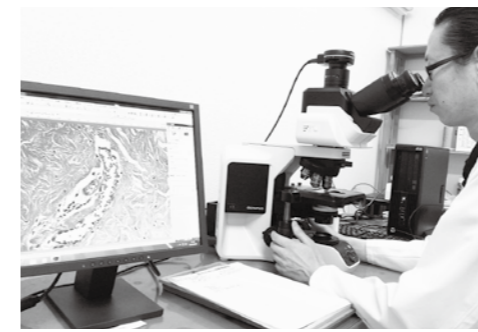
検査科ではさまざまな方法でがんを見つけ出す努力をしています。超音波検査などの画像診断、がん細胞が作り出した血液中の異常物質を測定する免疫学検査、がん細胞を顕微鏡で観察する形態（組織診断・細胞診断）検査、院内では行っていないが遺伝子を調べてがん細胞の性質を見つけて出す遺伝子検査などがあり、これらの検査でがんの早期発見やがん患者の治療に役立っています。

形態検査には組織診断と細胞診断があります。組織診断

は病理医が行い、細胞診断は細胞検査士が行っています。当院では、1名の臨床検査技師が細胞検査士の資格を有し、細胞診断にたずさわっています。

組織診断は、内視鏡カメラや手術により採取したさまざまな臓器から病理医が目的の組織を抽出し、特殊な染色（H-E染色）をしたのち顕微鏡下で診断します。

細胞診断は細胞検査士が細胞をターゲットにして、特殊な染色（パパンニコウ染色）



▲細胞診断の様子

をしたのち顕微鏡下で診断します。

ともがん細胞を見つけるという点では同じですが、組織診断に比べて細胞診断は体に大きな負担をかけることなく早くて精度の高い検査ができます。例えば体から自然に排出されるもの（尿や痰）から採取できる細胞を用いれば、痛みを感じることなく何度でも繰り返し検査をすることが可能です。また、子宮がんの検査では、子宮の粘膜を軽くこすって細胞を採りますが、痛みや多量の出血をおこすことは通常ありません。さらに、乳房や甲状腺などの検査では細い針を刺して細胞を採りますが、傷跡が残ることはありません。このように細胞診断はとても体にやさしい検査です。そして、集団検診のように、一度にたくさんの方の検査ができることも特徴のひとつです。

細胞検査士は、さらに積極的に社会活動にも参加しています。

毎年4月9日を中心に全国各地で子宮頸がん検診受診啓発活動が行われます。これは、NPO法人子宮頸がんを考える市民の会、により4月9日を「子宮の日」として制定されたものです。このNPO法人と各県の細胞検査士会が協働して、毎年4月に「子宮を愛そうLOVE49」として全国規模で街頭活動を続けています。島根県でも4月9日に県内3カ所で「子宮頸がん検診普及キャンペーン」子宮を愛そうLOVE49」が行われました。

子宮頸がんは、ワクチン接種や定期的ながん検診によって予防できる唯一のがんであるにもかかわらず、日本では未だに知識が普及していません。そのためワクチン接種者や検診受診者が少ないのが現状です。そこで、がんの正しい知識や子宮頸がん検診を普及させることを目的としてイオン松江店内の2カ所ですりーフレットなどを配布し質問等に答えました。そこで得られた生の声をもち帰り日常業務に反映させ、さらに私たちの

仕事に対する意識を高めることができました。

当日は2人の臨床検査技師がLOVE49の活動に参加しました。特に学生や20〜40歳の女性に受け取っていたいただき、また、50歳代以上の方々にはご本人はもとより娘さんやお孫さんに届くことも期待しながら配布しました。



▲「子宮頸がん検診普及キャンペーン～子宮を愛そうLOVE49～」の様子



## 院内サロンふれ愛♥



### 7、8月の開催日（毎月第2・第4金曜日）

7月 8日（金）・22日（金）

8月 12日（金）・26日（金）

時間：13時30分～15時30分

場所：市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。



院内サロンとは：病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 市立病院 保健推進課 ☎0854-43-3602

## 今年もさつき展を開催しました

昨年に引き続き、元病院職員のおおくぼひさし大久保 壽さんに協力をいただき、正面玄関のスペースにて5月17日（火）から3週間、さつき展を開催しました。大久保さんのさつき展は、今では病院展示の名物となっています。週替わりで色とりどりの見事なさつきを展示していただき、今年は9種類展示していただきました。病院に訪れた患者さんや地域の皆さんから感嘆の声が出ており、院内の雰囲気も明るくなり、癒しのスペースとなりました。



▲展示されたさつきに見入る来院者



### 7月10日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です

任期満了に伴う参議院議員通常選挙が行われます。  
今回の選挙から、選挙権年齢が**18歳以上**に引き下げられました。  
また、選挙区が鳥取県と合同の「**鳥取県及び島根県選挙区**」となりました。

選挙権が18歳以上になりました！

鳥根県明るい選挙推進シンボルキャラクター ホープくん

投票日当日に投票に行けない方は、**期日前投票を！**

※詳しくは選挙チラシを確認いただくか、雲南市選挙管理委員会事務局(☎0854-40-1090)または各総合センター自治振興課へお問い合わせください。

期日前投票所	開設期間	投票時間
雲南市役所本庁舎	6月23日(木)～7月9日(土)	8時30分～20時
大東総合センター	7月1日(金)～7月9日(土)	8時30分～20時
加茂総合センター		
木次総合センター		
三刀屋総合センター		
吉田総合センター		
掛合総合センター		

## 企業紹介WEBサイト WiU (Work in Unnan) 始めました

～あの会社ってどんな会社？～

【問】産業推進課 ☎0854-40-1052

雲南市では、インターネットやスマートフォンを利用する若年層でも気軽に市内企業の情報を得ることができるようポータルサイトを作りました。

- ・雲南市内にはどんな企業があって、何を作ってるの？
- ・先輩が〇〇〇〇という会社にいるって聞いたけど、どんな会社？
- いつでも、どこでも、だれにでも・・・紹介だってできる・・・
- インターネット環境さえあれば、すぐに情報が得られます。ぜひ、利用ください。

雲南市内企業紹介Web QRコード

雲南市内 WiU 企業紹介

雲南市ホームページの右上のパナーをクリック

Work in Unnan

◆掲載されている情報

- ①会社名
- ②業種
- ③設立年
- ④事業内容
- ⑤従業員数
- ⑥所在地
- ⑦連絡先
- ⑧ホームページURL
- ⑨Eメール
- ⑩福利厚生・その他
- ⑪我が社の自慢
- ⑫求める人物像
- ⑬代表者・先輩等からのメッセージ など

※詳しくは雲南市ホームページの右上のパナーからサイトをご覧ください。

## 「資格用教材」の二次被害に気をつけて

**事例** 以前、電話で勧誘されて行政書士の資格取得用教材を契約した。資格は取得しなかったが、**支払いは既に完了している。**最近、職場に電話があり「資格を取るまで生涯サポート契約なので新たに教材を購入しなければならぬ。やめるには、名簿を抹消する必要があり、40万円かかる。」と言われ、契約の申し込みをしてしまった。資格を取る気はないので解約したい。

**アドバイス** 過去に契約した人が「以前の契約は続いている」「生涯サポートのため、新たな教材の契約が必要」「名簿を抹消するには費用がかかる」などと不安をおおられ、**新規の契約をさせられることを「二次被害」といいます。**以前の契約とは関係なく、新たな契約に応じる必要はありません。契約書面を受け取った日から8日以内であれば、書面によりクーリング・オフをし契約を解除できます。

断ってもしつこく勧誘を続ける、脅す、怒鳴るといった事例もありますが、**何度勧誘があっても毅然とした態度できっぱり断りましょう。**

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

島根県消費者センターマスコットキャラクターだまされんいっくん

高尾崇史さん・沙恵香さんのお子さん	荒木弘明さん・望さんのお子さん	江角健太郎さん・友貴枝さんのお子さん
 さや 沙夜ちゃん (三刀屋町多久和) 平成27年7月9日生まれ にこにこ笑顔のさやちゃん♡ 1歳おめでとう♡ お兄ちゃんと一緒にすくすく育てね♡	 こたろう 琥太郎ちゃん (大東町田中) 平成27年7月7日生まれ 1歳おめでとう♡ みんなを笑顔にするこたさん♡ いつもありがとう大きく育てね♡	 たかや 栄哉ちゃん (三刀屋町乙宮) 平成27年7月3日生まれ Happy Birthday たかや♡ 元気に育てね(∩∩)/ いろんな所に遊びに行こうね♡
渡部真一さん・望さんのお子さん	女鹿田秀穂さん・紀子さんのお子さん	吾郷篤史さん・希穂さんのお子さん
 なつり 夏莉ちゃん (三刀屋町古城) 平成27年7月18日生まれ なっちゃん1歳おめでとう☆ これからもおねえちゃんと仲良くすくすく元気に育てね♡	 しょう 祥ちゃん (大東町新庄) 平成27年7月17日生まれ 祥ちゃん、誕生日おめでとう♡ お姉ちゃんと仲良くすくすく育てね♡	 はな 花ちゃん (大東町上佐世) 平成27年7月14日生まれ 1歳の誕生日おめでとう♡ みんなが幸せになる元気な笑顔があり♡
森脇聖仁さん・梨菜さんのお子さん	小川貴久さん・直美さんのお子さん	後藤友樹さん・円香さんのお子さん
 れいと 零仁ちゃん (大東町飯田) 平成27年7月29日生まれ いつもみんなを笑顔にしてくれてありがとう♡ これからも元気いっぱい零仁でいてね♡	 もえ 桃依ちゃん (木次町下熊谷) 平成27年7月24日生まれ Happy Birthday ☆もえちゃん みんな桃依が大好きよ(*´ω`*) 我が家にきてくれてありがとう♡	 りゅうと 琉斗ちゃん (木次町西日登) 平成27年7月24日生まれ 琉斗1歳おめでとう♡ いつも笑顔と幸せがあり♡ みんな琉斗が大好きだよ♡

### 8月で満1歳(平成27年8月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**7月4日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。  
 ※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外には使用しません。  
 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。



若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

# うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

みやうちや 宮内舎 おくらけんたろう 小倉健太郎さん “おかげさま” の関係性を感じながら



○Uターンするまでの経緯、現在の活動を教えてください。

私は松江市出身で進学を機に上京し、大学在学中は環境問題や持続可能な社会に興味があり、社会課題の解決に取り組む会社に入りしていました。また“人の暮らし”を学ぶことを目的に海外遊学に勤しみ、東日本大震災の時に帰国。復興支援に携わらせていただいていた。東北を訪れているときに、手に職をもっている人たちの復興への動きが早く、遅しさを感ぜ、『手にタコをつくる仕事』に憧れを抱きました。大学卒業後は京都のお豆腐屋さんに就職。正直な“食”づくりの現場で仕事をさせていただいていました。

約3年前に島根県に帰郷。現在は、大東町の阿用地区と佐世地区の農家さんに協力をいただき地域のお米を“玄米麵”に加工し『宮内舎』という屋号で販売をさせていただいています。“玄米麵”は、小麦アレルギーの方でも食べられること、農業を極力使わないという付加価値も味方して、ミシュランガイド掲載店や有名割烹料理屋も含めて、東京や関西圏、県内でお取り扱いいただいています。私自身も地域の方に教えていただきながら、小さな田んぼで米づくりに励んでいます。

○雲南市の印象はどうか？

“おかげさま”の関係性を強く感じるようになりました。人と人との関係性ももちろんそうですが、4月から小さな会社をやらせていただいているので仕事やお金との関係性。少し田んぼをやらせていただいているので自然との関係性。対象は様々ですが自分は“おかげさま”で何とか立たせていただいていると感じます。家族や地域の方々、行政の方や協力農家の皆さん、取引先の方にいつも助けていただいているので。

関係性が見えにくく“個”で暮らしているように感じた、都会での暮らしと大きく違うところ。です。

○玄米麵を今後どのように展開していきたいですか？

“玄米麵”は雲南市、島根県のものとして、つついお知り合いの方に紹介したくなるようなものにしてきたいと思えます。最近では、お土産や行事の参加賞、結婚式の引き出物やちょっとしたお礼として使っていただくこともあり、大事な人に手渡すものになってきているように感じていてとても喜んでます。

また、『宮内舎』の事業を通じて“農”が魅力的で泥臭くカッコイイこと、ゆくゆくはきちんと中山間地域の小規模農業で生活ができることを示していければと考えています。

〈主権者および国民は、土地こそすべての富の源泉であり、富を増加するのは農業であることを決して忘れるべからず。〉フランソワ・ケネーというフランス哲学者の言葉です。

約250年前の言葉ですが、時代を一回りしてこの言葉は東日本大震災後の今の社会にも大きな意味を持つ言葉だと考えています。雲南市の方が大事にされていることにも通ずるようにも感じます。少しでも長く、できればずっと“土地”や“農”と共にある“人の暮らし”を残していきたい。私は若輩者でまだまだ微力ですが“玄米麵”や『宮内舎』の事業を通して一翼を担わせていただければと思っています。阿用地区宮内を拠点にさせていただいているので、よろしければまた声をかけてやってください。

平成28年度も受けましょう  
年に1度は「特定健康診査（特定健診）」！  
無料で受けられる検査が増えました！



雲南市の特定健診では、病気や体の異常の早期発見を行い、生活習慣病と言われる糖尿病、高血圧、慢性腎疾患等の発症・重症化を予防するために、無料でさまざまな検査を受けることができます！

対象は、40歳から74歳までの雲南市国民健康保険加入の方です。

これまで有料で行っていた貧血、尿酸、クレアチニン検査も今年度より無料で受けられるようになりました。

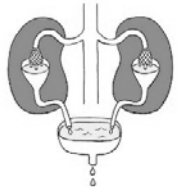
### ①貧血検査って？

A：血液中の赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリットを調べます。女性の半数は貧血といわれるほど貧血は女性に多いトラブルです。



### ②尿酸検査って？

A：尿酸が高くなると、関節に沈着して炎症を起こし、痛風発作がみられ、腎臓に徐々に沈着して腎障害を起こします。腎機能検査の1つです。



### ③クレアチニン検査って？

A：クレアチニンの正体は、体内の老廃物です。血液中のクレアチニン値を調べることで、腎臓のろ過機能の状態を知ることができ、したがって腎臓病の早期発見をすることができるのです。

さらに、雲南市の特定健診では、検査後必要に応じて健康づくりのアドバイスを受けることもできます。健診によって体の状態を知り、生活習慣病の予防、改善に役立てましょう。詳しくは、「雲南市成人健診のしおり」をご覧くださいか、健康推進課（☎0854-40-1045）へお尋ねください。

## スイオガギ 国際交流員 (CIR) の迷言コーナー 쉬어가기 うんなんでしよう (ちょっと一息)



こんにちは、李在鎮です。

初夏の雲南市、今年も市内で行われる伝統ある素晴らしい行事に参加しました！

### ～花傘船屋台奉納祭～

大東町上久野の生山神社で行われる5年に1度のこのお祭りは、なんと1085年に始まったそうです!! 神事後、3自治会がそれぞれ準備した船屋台と花傘を激しくぶつけ合いました。地元の方に「これから花笠をぶつけあって花を落とすよ」と聞いたときは「え～もったいなあ。なんでそんなことを！」と思いましたが、拾った花を持って帰って家の中に飾っておくと縁起がいいということで、いっぱい拾って帰りました。青空に映える色とりどりの花笠は本当にきれいでした。

### ～このいしき自治会の純米原酒

「殿居敷」完成披露会！～大東町殿居敷自治会の皆さんが地元でとれたコシヒカリで作ったお酒が完成しました！皆さんの思いのこもったお酒の味は格別で、自治会館が幸せの空気に包まれていました。突然中締めを頼まれて緊張しましたが、何とか日本語でこなすことができました。殿居敷自治会の取り組みがこれからさらに発展して行くことを祈願します。

### ～いるま花田植え～

地域の皆さんのご厚意で、毎年僕とダニエルさん、外国語指導助手 (ALT) で参加させてもらっています。技能実習生の皆さんも加わり、今年も日本・アメリカ・中国・アイルランド・ジャマイカの早乙女と隣子の国際色豊かな花田植えになりました。田植えの後は地域の皆さんと体育館でワイワイ。この直会だけでもとても楽しいですよ。

田植えについては、韓国も高齢化で人手が足りないのは日本と同じです。韓国では何十年前から都市の大学生たちが夏休み中、農村の田植えのお手伝いをする「農活」という農村奉仕活動が盛んで、「農活」が学科の伝統になっている大学も多いです。

韓国は日本ほど地域の伝統的な行事が多くありません。日本の「祭り」は韓国でも有名で、関心を持つ人も多くいます。このような地域の行事に呼んでいただいて皆さんと交流する時間は本当に幸せです。雲南市に來られて良かったと思う瞬間です。



日常生活で体を動かすことが良いことは多くの方がご存知だと思います。ただ、自分一人ではなかなか思うように行動できないことが多いのではないのでしょうか。そんな時は、だれかと一緒に取り組んでみることも効果的です。

今月は、地域ぐるみで体を動かすことに取り組んでいる、掛合町松笠地区の『松笠まめなりレー』（以下、まめなりレー）を紹介しよう。

まめなりレーは、自治会内で回覧板を回すように、歩数計をリレーするイベントです。地区住民の約半数が参加するこのイベントは、日常生活で「歩く」ことの意識づけを目的として毎年行われています。歩数計をつけたら、付属のノートに日付や

地域ぐるみで取り組む健康づくり

## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

### まめなりレーの様子



感想、次の人への応援メッセージなどを記入し、回します。このようにして期間中は歩数計が地区内を駆け回ります。そして、参加者の歩数を距離に換算し、松笠地区から日本を一周しようというものです。

自分に合った方法で、まずは楽しみながら！

参加者からは、「仕事の日は多く歩くが、休みの日はあまり歩かないことがわかったので休みの日も努めて歩くようになった」、「歩くことは、大変だけど歩けるありがたさを感じた」というような声もあげられています。松笠地区は、無理なく行える健康づくりを地域の既存の仕組みやつながりで行っていることがわかります。一人で取り組むことが難しい場合でも、身近な人に声をかけるなどし、自分に合った方法でまずは楽しく、無理なく体を動かしましょう。

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-4919050





ありがとうございます  
ございました

雲南市に次のご寄附をいただきまして。厚くお礼申し上げます。

雲南市  
ふるさと納税

渡部 晴夫さん(木次町)  
宮廻 直幸さん(兵庫県神戸市)  
今岡 豊志さん(愛知県知多市)  
渡部 普次さん(大阪府高槻市)

雲南市戦没者  
追悼式

健康福祉総務課  
☎08544-401041

先の大戦において、亡くなられた方々を追悼するとともに、永遠の平和の決意を新たにすため、戦没者追悼式を執り行います。

【日時】7月14日(木)  
13時30分から14時30分まで  
【会場】加茂文化ホールラメール  
【主催】雲南市・雲南市社会福祉協議会

健康づくり講演会

健康づくり政策課  
☎08544-401045  
「未来を見すえて、いのちを守る健康づくり、地域づくりについて考える」をテーマに健康づくり講演会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】7月30日(土)  
13時から16時20分まで  
【場所】古代鉄歌謡館  
【内容】「地域と健康、操体法の活用」  
「かぜ・腰痛からがんまで(一助)」

7月の税金

- ・固定資産税(第2期)
- ・国民健康保険料(第1期)
- ・後期高齢者医療保険料(第1期)

期限は  
8月1日月

雲南市遺族会主催事業

雲南市遺族会功労者表彰式(追悼式典終了後)

共催事業  
○戦没者追悼式アトラクション「平和記念講演」

【日時】7月14日(木)  
14時30分から15時30分まで  
(表彰式終了後)  
【演題】  
「ファイリピンと加納莞菴」  
「画家として、平和を希うひととして」

【講師】加納美術館名誉館長 加納佳世子さん  
○ハーモニカ・アンサンブル・平和コンサート

【入場料】500円  
【日時】7月12日(火)  
開場 13時30分  
開演 14時  
【演奏】「The who-hoo」  
○平和展示会「語り伝えたい戦中戦後のくらし」  
【展示内容】  
東京昭和館貸出し資料展示、中国撫順戦犯管理所、赦しの花、方正日本人公墓、平頂山惨案記念館献花写真等

新潟木戸クリニック所長  
須永隆夫さん

講演Ⅱ  
「現代医学の盲点」  
雲南市名誉顧問 堀 泰典さん  
講演Ⅲ  
「病気になるらない免疫生活」  
新潟大学名誉教授 安保 徹さん

耐震改修助成事業

健康づくり政策課  
☎08544-401045  
市では、地震に弱い住宅の耐震化を促進するために、耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事に対して助成を行っています。

【申し込み先】健康づくり政策課  
また、本事業の制度説明や耐震化について学ぶ出前講座も随時募集していますので、問い合わせください。  
【補助対象住宅】  
昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、階数が2以下の一戸建て住宅、併用住宅(住宅以外の面積が2分の1未満のもの)、長屋建て住宅または共同住宅

(大東町戦没者遺族会・戦争体験を語り継ぎ世界平和を実現する会) 硫黄島遺骨帰還事業写真、雲南地域の戦時遺品・家族写真等

【日時】7月11日(月)から7月14日(木)まで  
9時から17時まで  
※いずれも、会場は加茂文化ホールラメールです。

【問い合わせ先】健康福祉総務課  
☎08544-401041  
市および各町遺族会事務局  
☎08544-435936

重度障害者等  
介護手当

長寿障がい福祉課  
☎08544-401042  
重度の障がいをお持ちのご家族を在宅で介護している方の経済的負担の軽減と在宅福祉の増進を図ることを目的に手当を支給しています。

【対象者(介護を受ける方)】  
次の①～③のいずれかに該当し、かつ日常生活動作に介護を必要とする方。  
①身体障害者手帳1～2級をお持ちの方  
②療育手帳Aをお持ちの方  
③その他市長が認める方(障がい児福祉手当該当の障がい

児等)  
ただし、対象者が次のいずれかに該当すると手当は支給されません。  
①雲南市内に住所がない方  
②入院して3カ月以上経過する方

【手当額・支払い】  
対象となる方を介護される方へ支払います。  
○所得税非課税世帯 6000円/月  
○所得税課税世帯 5000円/月  
手当の支払いは、3月、7月、11月にそれぞれ支払月分までをまとめて支給します。

【受給資格の更新】  
受給資格は毎年8月1日に更新します。  
そのため、毎年6月に更新手続きが必要となります。  
現在受給されている方は、6月初旬に更新の案内を送っています。手続きがまだ済んでいない方は、各総合センター市民福祉課または長寿障がい福祉課で手続きしてください。

うんなん子育て  
マップの配布

子ども政策課  
☎08544-401044  
市内の教育・保育施設や子育て支援施設をはじめとする子育てに関する情報をまと

めたマップを作成しました。母子手帳発行時や転入の際に配布しているほか、各総合センターや各交流センター、市内図書館、子育て支援センターでも配布しておりますので、活用ください。

平成28年度雲南手話奉仕員養成講習会(入門)受講生募集

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

聴覚障がいの生活や福祉について、理解と認識を深めるとともに、手話で日常会話を行うために必要な手話単語や表現技術の習得を目的に開催します。

期 間 7月23日(土)～平成29年3月18日(土) 全19回  
14:00～16:00 (7月23日・30日は13:30～16:30)

7月	23日(土)、30日(土)	12月	3日(土)、17日(土)
8月	6日(土)、20日(土)	1月	14日(土)、28日(土)
9月	3日(土)、17日(土)	2月	4日(土)、18日(土)
10月	1日(土)、8日(土)、22日(土)	3月	4日(土)、18日(土)
11月	12日(土)、19日(土)		

会 場 三刀屋農村環境改善メインセンター  
対象者 雲南地域に在住・在勤で、手話奉仕員として活動を希望し、平成29年4月から開催予定の基礎課程を引き続き受講可能な方。

定 員 20人(多数の場合は選考させていただきます)  
受講料 無料(テキスト、参考書 各1冊 計2冊 3,754円は自己負担)

申込締切 7月8日(金)  
申込み・問い合わせ先 社会福祉法人雲南広域福祉会 地域活動支援センターパレット ☎0854-45-0020



広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



**第26回「永井隆平和賞」作品募集**

社会教育課  
☎0854・4011073

三刀屋町は『長崎の鐘』この子を残して』などの名作を著し、「如己愛人」「平和を」の願いを全世界へ訴え続けた永井隆博士のふるさとです。その崇高な精神を後世に伝えていくことを目的に、本年度も『愛』と『平和』をテーマとした作文と小論文を募集します。皆さんの応募をお待ちしています。

**【募集期間】**  
7月1日(金)から7月29日(金)まで 必着

**【募集対象】**  
全国の小中高生および一般

**【募集内容】**  
「愛」と「平和」をテーマにした作文と小論文

小学校低学年(1〜3年)の部  
作文 400字詰め原稿用紙3枚以内※ただし1・2年は2枚以内

小学校高学年(4〜6年)の部  
作文 400字詰め原稿用紙3枚以内

中学生の部  
作文 400字詰め原稿用紙4枚以内

高校生の部  
小論文 400字詰め原稿用紙4枚以内

一般の部  
小論文 400字詰め原稿用紙5枚以内

**【応募方法】**  
①題名、②郵便番号、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤性別、⑥年齢(児童・生徒は学校名、学年)、⑦電話番号、⑧部門名を明記して、作品と一緒に郵送してください。

※なるべく所定の応募票(ホームページに掲載)を利用ください。

※応募後の作品変更はできません。

※応募作品は返却しません。

※入賞作品の著作権は、雲南市教育委員会に帰属します。

**【作品提出先】**  
〒690・2404 雲南市三刀屋町三刀屋199 永井隆記念館内 第26回島根県雲南市「永井隆平和賞」係

**【発表式典】**  
9月11日(日)、三刀屋文化体育館アスパルで開催します。

**【その他】**  
詳しくは、社会教育課へ問い合わせください。

**「社会を明るくする運動」**

人権センター  
☎0854・4211767

島根県更生保護女性連盟  
(松江保護観察所内)

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、今年も全国一斉に社会を明るくする運動が展開されます。その一環として各女性会を中心に取り組まれる「愛の図書募金」活動に協力をお願いします。

**【実施期間】**  
7月1日(金)から8月31日(水)まで

大仁地区更生保護女性会  
会長 稲岡 恵子さん

大東支部理事長  
加本美 知子さん

加茂支部理事長  
末次 照江さん

木次支部理事長  
烏田 静香さん

飯石地区更生保護女性会  
会長 倉橋 裕子さん

**単独浄化槽は定期点検が必要です**

公益社団法人 島根県浄化槽普及管理センター  
☎0852・248165

浄化槽は、管理者自らが責任をもつて維持管理(保守点検・清掃)を行わなければなりません。浄化槽管理者は毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。なお、法定検査は有料です。

**雲南・じぶんをつくる楽校スタート!**

キャリア教育推進室  
☎0854・4011073

市では、放課後や休日を中心とした社会教育の取り組みを「雲南・じぶんをつくる楽校」と称して推進しています。今回は、その取り組みのひとつ「ふるさと雲南キヨロキヨロ探検バスポート事業」の紹介です。

**「ふるさと雲南キヨロキヨロ探検バスポート事業」**

今年も、夏休みに小・中学生が市民バス・だんだんタクシー(デマンド型乗合タクシー)・吉田地域予約(デマンド型)バスに自由に乗ることができるバスポート制度



「ふるさと雲南キヨロキヨロ探検バスポート事業」を実施します。

子どもたちが慣れない市民バスやだんだんタクシー・吉田地域予約型バスに乗り、さまざまなところへ出掛けますので、温かい目で見守ってください。

**【利用期間】**  
7月20日(水)から8月29日(月)まで

**【対象】**  
雲南市内の小・中学生

**【購入方法】**  
各小中学校を通じて募集用紙を配布しますので、確認ください。

だんだんタクシー(デマンド型乗合タクシー)利用の市民の皆さんへ  
今年度も「ふるさと雲南キヨロキヨロ探検バスポート事業」を実施します。

夏休みには、市民バスやだんだんタクシー、吉田地域予約型バスを子どもたちも利用します。

普段から利用している方は、早めの予約をお願いします。

**まちづくり懇談会**

情報政策課  
☎0854・4011015

市民の皆さんと行政の協働による「新しい日本のふるさとづくり」をめざすため、市長との懇談を希望する団体と共催で「まちづくり懇談会」を開催します。

**【募集団体】**  
市内に本拠地を置き、市内で活動する団体で、雲南市のまちづくりについて市長との懇談を希望する団体。

懇談会の出席者は、10人以上20人程度までとし、十分な意見交換ができる範囲内とします。

**【開催日時・場所】**  
7月からの申し込みより順次開催します。

会場は、原則共催団体で確保してください。

**【テーマ】**  
特定のテーマは、設定せず、市長とまちづくりについて、自由に意見交換を行います。なお、陳情・要望を目的としたものは除きます。

**【申し込み】**  
各総合センター自治振興課へ申し込みください。

**木次線開業100周年セレモニー**  
【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

宍道から木次駅間が開業してから100周年を迎えます。記念すべき100周年を地域全体で祝福し、次のとおりセレモニーを開催します。

**【日時】** 7月2日(土) 9時30分~12時30分  
**【場所】** JR木次駅  
**【内容】** 100周年記念ヘッドマーク除幕式、カウンタダウンボードの設置、雲南吹奏楽団による演奏

雲南保健所 環境保全課  
☎0854・429673

浄化槽管理者の変更(親から子へなど)  
浄化槽の廃止(下水道などへの接続)  
その他浄化槽法に関すること

**【連絡・問い合わせ先】**  
公益社団法人 島根県浄化槽普及管理センター  
☎0852・248165

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**広告枠**

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**広告枠**

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



## 住宅リフォーム支援事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

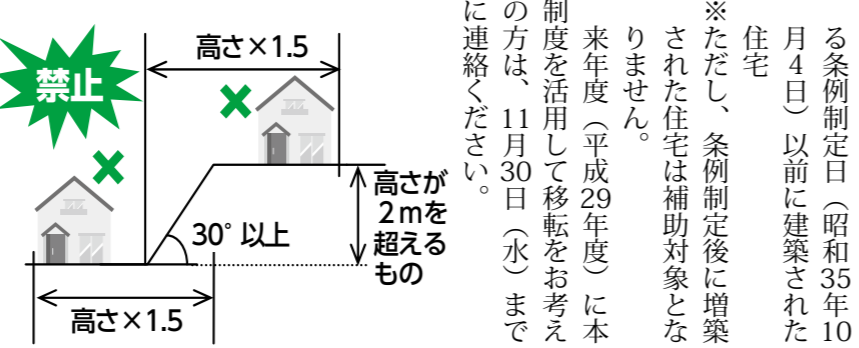
安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

### 【助成メニュー】

- 雲南市の耐震補強設計への上乗せ助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乗せ助成
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乗せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
- 環境に優しいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成

### ★エコ住宅改修とは・・・

省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事  
★エコ住宅設備とは・・・  
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節水型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓）やLED照明を設置する工事  
今年度の受付期間は、平成29年2月28日までです。



## 市営・県営住宅の入居者募集

建設住宅課  
☎0854-40-1065

### ◆市営住宅空家入居者

【募集期間】  
7月5日（火）から7月12日（火）17時締切

### 【募集団地】

7月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公

年間予算枠に到達次第終了します。  
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。  
※交付決定後の工事着手が条件となります。

## 子育て世帯定住宅地貸付事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

定住人口の増加および地域活性化のために、子育て世帯

### 【対象住宅地】

- 下熊谷西住宅団地（木次町）5区画
- 吉田住宅団地（吉田町）2区画

### 【申請者の条件】

以下の条件にすべて該当する方は申請できます。  
・自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯

### 【申し込み】

島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

### ◆島根県定住促進賃貸住宅（雲南管内）入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）へ問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）  
☎0854-47-7151

### 熊本地震により熊本県内に住民票がある市町村から他の市町村へ避難されている皆さんへ

【問】うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

避難前にお住まいであった市町村に（住民票がある避難元市町村に）連絡をお願いします。  
※避難先が変わられたときも連絡をお願いします。

避難者 → 電話で連絡 → 避難前にお住まいであった市町村（住民票のある避難元市町村）

○次のことを連絡ください

- 氏名（通称が住民票に記載されている外国人住民は氏名・通称）
- 生年月日 ●避難元の住所 ●避難先の所在地
- 連絡先電話番号

※同一世帯の方と避難されている場合には、その方の上記情報も連絡ください。  
総務省・熊本県

に住宅地を25年間有償貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

### 【対象住宅地】

- 下熊谷西住宅団地（木次町）5区画
- 吉田住宅団地（吉田町）2区画

### 【申請者の条件】

以下の条件にすべて該当する方は申請できます。  
・自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯

### 【申し込み】

島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

### ◆島根県定住促進賃貸住宅（雲南管内）入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）へ問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

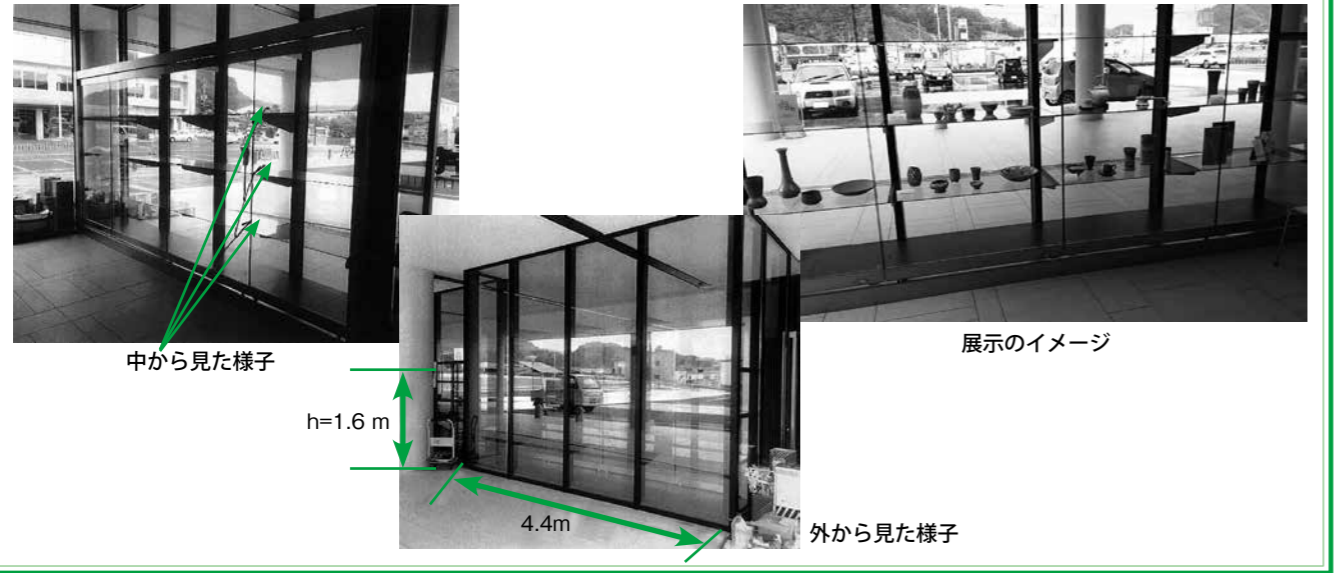
島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）  
☎0854-47-7151

## 市役所1階ショーケースへの展示希望者を募集します！

【問】産業推進課 ☎0854-40-1052

雲南市のブランド価値向上を目的に、市内の産業分野（特に手仕事）の成果物等をPRする場として、市役所ギャラリーでの展示希望者を募集します。  
展示をご希望の方は、以下の募集概要を確認のうえ、産業推進課へ応募ください。

- ＜募集概要＞
- テーマ 市役所ギャラリーで、雲南の手仕事をPRしよう！
  - 募集期間 通年 ※ただし、展示は順番待ちとなる場合があります。
  - 展示条件 ●対象は複数の事業体が連携した団体。（公共の施設であり、個社のPRの場にはできないため）
    - 雲南市のブランド価値向上につながると認められる展示企画。
    - 展示期間は概ね3～4ヵ月を想定していますが、希望団体数によっては調整を行います。
    - 展示が不相当と判断された場合は、期間中途でも出品団体の負担により撤去あるいは展示内容の変更を行っていただくことがあります。



・貸付地を借りてから2年以内に住宅を建築できる方  
・年間所得が200万円以上ある方  
・満20歳以上60歳未満の方  
・賃貸借契約が確実に履行できる方  
条件や事業内容等、詳しい内容は問い合わせください。

## 子育て世帯定住宅地購入支援事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

子育て世帯定住宅地購入支援定住人口の増加および地域活性化のために、市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に、宅地購入費に対して補助金を交付します。

### 【条件】

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で以下による場合
  - ・住宅を新築するために住宅地を購入する場合
  - ・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合
- 住宅地の購入費が100万円以上

### 【対象住宅】

・勾配が30度以上で、高さが2メートルを超えるがけに近接している住宅（図参照）  
・がけ付近の建築物を制限する

### 【補助内容】

宅地購入価格の1/10（最大50万円）  
年間予算枠がありますので早目に相談ください。  
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。

### ★子育て世帯とは・・・

夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

### 【対象住宅】

・勾配が30度以上で、高さが2メートルを超えるがけに近接している住宅（図参照）  
・がけ付近の建築物を制限する



公共職業訓練「10  
月期受講生」募集

産業推進課  
☎0854-401052

ポリテクセンター島根では「CADオペレーション科」「金属加工科」「住宅リフォーム技術科」「ビジネスワーク科」の受講生を募集します。

【対象】 求職者の方

【募集期間】 8月1日(月)から9月6日(火)まで

【説明・見学会】

8月4日(木)、8月22日(月)、9月5日(月)

【訓練期間】 10月4日(火)から3月28日(火)まで

【問い合わせ先】

ポリテクセンター島根  
☎0852-312309

毎月第3日曜日は  
**うんなん家庭の日**  
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!  
**7月は17日**  
社会教育課 ☎0854-40-1073

中小・小規模事業者等  
出産後職場復帰促進事業

産業推進課  
☎0854-401052

出産後の復職を応援します!  
島根県では、従業員が出産後職場に復帰しやすい職場環境づくりを推進し、出産や育児による離職を減らし継続雇用を促すため、小規模事業者等に奨励金を支給します。

【対象事業者】

従業員50人未満の小規模事業者等

【支給要件】

従業員が出産し、職場復帰後3カ月以上雇用

※平成28年1月1日以降に復職された方

【事業者への支給額】

①従業員が育児休業を3カ月以上取得した場合 20万円/人

②①以外(育児休業が3カ月未満等)で職場復帰した場合 10万円/人

【問い合わせ先】

松江商工会議所  
☎0852-252556

島根県商工会連合会本所  
☎0852-210651

雲南市税条例改正

【問】税務課 ☎0854-40-1034

地方税法等の改正に伴い雲南市税条例の一部を改正しましたので、主な内容をお知らせします。

- セルフメディケーション(自主服薬)推進のためのスイッチ<sup>オナーシ</sup>OTC薬控除(医療費控除の特例)の創設**  
○特定の検診等または予防接種を受けていることを要件とします。  
○平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に、スイッチOTC薬\*の購入費用が年間12,000円を超えて支払った場合は、その購入費用(年間10万円を限度)のうち12,000円を超える額を所得控除します。  
○本特例と従来の医療費控除の併用はできません。  
※スイッチOTC薬・・・要指導医薬品および一般医薬品のうち、医療用から転用された医薬品
  - 軽自動車税グリーン化特例(軽課)の適用期限延長**  
平成27年度に導入されたグリーン化特例(軽課)が延長され、平成28年度に新規取得した一定の環境性能を有する軽四輪等について、その燃費性能に応じて平成29年度分の軽自動車税率が軽減されます。
  - 自動車取得税の廃止と環境性能割(仮称)の創設**  
平成29年4月の消費税率(国・地方)10%への引上げ時に、自動車取得税を廃止し、自動車税および軽自動車税にそれぞれ環境性能割(仮称)が創設されます。
  - 自動車税および軽自動車税にそれぞれ環境性能割(仮称)が創設されたことに伴う税目の呼び方を改正**  
従来: 軽自動車税  
改正: 軽自動車税(種別割)
  - 地方創生応援税制(「企業版ふるさと納税」)の創設**  
地方公共団体が行う、地方創生を推進する上で効果の高い一定の事業に対して法人が行った寄附について、現行の寄附金の損金算入措置に加え、法人住民税等から税額控除されます。
  - 地域の中小企業による設備投資の支援**  
地域の中小企業による設備投資の促進を図るため、中小企業者等が新規取得した生産性向上に資する一定の機械および装置について、固定資産税の課税標準額が軽減されます。
  - 農地保有に係る課税の強化・軽減**  
農業委員会による協議の勧告を受けた遊休農地について、評価方法の変更により課税が強化されます。また、所有する全ての農地に農地中間管理事業のための賃借権等を新たに設定した農地について、固定資産税の課税標準額が軽減されます。
  - 特例措置の延長**  
○新築住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限が2年延長されました。  
○耐震改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限が2年3月延長されました。  
○バリアフリー改修・省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置について、要件の見直しを行った上で、適用期限が2年延長されました。
- (注) この改正は平成28年3月31日現在のものです。3、4については国の動向により、今後変更となる場合があります。

自衛官募集

【問】自衛隊島根地方協力本部 ☎0852-21-0015  
http://www.mod.go.jp/pco/shimane

島根地本 🔍 検索

- ☆**一般曹候補生(陸上・海上・航空自衛隊)**…陸上・海上・航空自衛隊の曹となる自衛官を養成する制度  
**応募資格** 18歳以上27歳未満の方  
**応募期間** 7月1日(金)~9月8日(木)  
**採用試験** 9月16日(金)~17日(土)いずれか1日を指定  
**試験会場** 松江・出雲・浜田の各島根県合同庁舎
  - ☆**航空学生(海上・航空自衛隊)**…海上・航空自衛隊のパイロット等を養成する制度  
**応募資格** 高卒(見込含)21歳未満の方  
**応募期間** 7月1日(金)~9月8日(木)  
**採用試験** 9月22日(木)  
**試験会場** 島根県出雲合同庁舎
  - ☆**自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)**  
 採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3ヵ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。  
 任用期間は、陸上自衛官は1年9ヵ月、海上・航空自衛官は2年9ヵ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。  
**応募資格** 18歳以上27歳未満の方  
 ○男性の場合  
**応募締切** (一般)9月9日(金) (高校生)9月14日(水)  
**採用試験**  
 (一般)9月11日(日)~12日(月)いずれか1日を指定  
 ・筆記試験・適性検査・作文 ※身体検査・口述試験含む  
**試験会場** 陸上自衛隊出雲駐屯地  
 (高校生)9月16日(金)~17日(土)いずれか1日を指定  
 ・筆記試験・適性検査・作文  
**試験会場** 松江・出雲・浜田の各島根県合同庁舎  
 ・身体検査・口述試験 9月24日(土)~26日(月)の間の指定する1日  
**試験会場** 陸上自衛隊出雲駐屯地  
 ○女性の場合  
**応募期間** 7月1日(金)~9月8日(木)  
**採用試験** 9月27日(火)  
 ・筆記試験・適性検査・作文 ※身体検査・口述試験含む  
**試験会場** 陸上自衛隊出雲駐屯地  
 ※ただし、試験期日、場所等について、追加・変更される場合があります。
- 【説明会の開催について】  
 紹介した各種目の受験等に関する説明会を次のとおり予定しています。  
 各種目に関して、担当者等が詳細に説明します。
- ①防衛大学校説明会…8月上旬  
松江地方合同庁舎(松江市向島町134-10)
  - ②防衛医科大学校看護学科学学生説明会(自衛官候補看護学生)…8月上旬  
松江地方合同庁舎(松江市向島町134-10)
  - ③航空学生説明会…8月上旬  
航空自衛隊 美保基地(境港市小篠津町2258)



## 国民健康保険に加入の皆さんへ

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

### ■国民健康保険料決定通知書を7月中旬に世帯主あてに送付します。

国民健康保険料は国保加入者がいる世帯の世帯主に対して賦課されます。平成28年度の国民健康保険料の年額を7月に賦課決定し、決定通知書を7月中旬に該当の世帯主あてに送付します。保険料は7月から来年3月までの9期に分けて納付していただきます。

### ■保険料納付書

納付書払いの方は、決定通知書に9枚（9期分）全ての納付書を同封して送付します。各納期限にご注意のうえ、納付いただくようお願いします。

### ■本人の都合によらない離職者（非自発的離職者）の国民健康保険料の軽減制度

倒産や解雇、雇止めなど本人の意思によらない離職者（非自発的離職者）に対して、国民健康保険料が軽減されます。該当する場合は、市役所または各総合センターで手続きをされるように案内します。

#### 1. 軽減の内容

- ・国保料の計算に用いる前年の所得（※ただし給与所得のみ）を、該当者については30/100したものに置き換えて計算します
- ・軽減は、期間は離職の翌日から、その翌年度の末までの間です（最長2ヵ年分）。  
※同一世帯の、他の国保加入者については通常どおりの取り扱いとなります。

#### 2. 軽減対象となる離職者の条件

次のいずれの条件も満たす方が対象です。

- (1) 離職日時点で65歳未満である方
- (2) 雇用保険の受給資格を有する（もしくは有していた）方
- (3) 雇用保険受給資格者証の離職理由の番号が次の方 ⇒11、12、21、22、23、31、32、33、34

#### 3. 届出に必要なもの

- (1) 雇用保険受給資格者証（離職事由の確認のため）

※既に雇用保険の受給期間を終え、証が手元ない場合はハローワークにおいて再交付を受けてください。また、事前に上記対象条件に該当しているか、確認されることをお奨めします。

- (2) 印 鑑

雇用保険受給資格者証

1. 支給番号		2. 氏名	
32000-09-012345-6		ウシナン ハナコ	
3. 被保険者番号	4. 性別	5. 離職時年齢	7. 求職番号
5031-0123456-7	女	40	3-500131
8. 住所または居所			
愛西市木次町里方5-2-1			
9. 支払方法(記号(口座)番号-金融機関名-支店名)			
〇〇銀行 〇〇支店			
10. 資格取得年月日	11. 離職年月日	12. 離職理由	
140401	270331	11	
13. 60歳到達時賃金日額	14. 離職時賃金日額	15. 給付制限	
	7,888		
16. 求職申込年月日	17. 認定日	18. 受給期間満了年月日	
270423	3期-火	280331	
19. 基本手当日額	20. 所定給付日数	21. 通算被保険者期間	
5,213	210	120000	

### ■限度額適用・標準負担額減額認定証の更新

現在お使いの「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は7月31日(日)までです。8月以降続けて使用される場合は、市民生活課または総合センターへ申請してください。

### ■国民健康保険高齢受給者証

国民健康保険に加入しておられる70歳以上75歳未満の方には、国民健康保険高齢受給者証が交付されます。

現在お持ちの受給者証の有効期限は7月31日(日)までです。

8月1日(月)からの受給者証は昨年の所得で再判定し、7月末に発送します。

### ■平成28年度からの国民健康保険制度改正

#### ①保険料限度額の変更

これまでの国民健康保険料の限度額は、85万円（介護分対象外の世帯は69万円）でしたが、国の制度改正により平成28年度から89万円（介護分対象外の世帯は73万円）に変更になります。

#### ②低所得者に係る保険料軽減の変更

保険料（均等割・平等割）の軽減が見直され、平成27年度から世帯の軽減判定所得額が次のとおり変更になり、支給範囲が拡充されます。

変更後(平成28年4月以降)は次のようになります。

- ・7割軽減基準額：変更なし
- ・5割軽減基準額：33万円+(26.5万円×被保険者数)
- ・2割軽減基準額：33万円+(48万円×被保険者数)

27年度までは次のとおりでした。

- ・7割軽減基準額：世帯の所得が33万円
- ・5割軽減基準額：33万円+(26万円×被保険者数)
- ・2割軽減基準額：33万円+(47万円×被保険者数)

※軽減判定所得額には、被保険者全員の所得に加えて、国民健康保険に加入していない世帯主の所得も含まれます。また、軽減は4月1日現在の世帯構成により判定されます。

## 後期高齢者医療に加入の皆さんへ

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

### ☆「後期高齢者医療被保険者証」の更新

75歳以上の方（65歳以上で島根県後期高齢者医療広域連合が障がい認定した方を含む）が現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証（紫色）（以下「被保険者証」という）の有効期限は、7月31日(日)までです。

- ① 8月1日(月)以降使用できる被保険者証「うぐいす(緑色)」は、7月末までに簡易書留で郵送します。
- ② 平成27年中の所得の状況等により、医療機関で負担していただく割合が8月から変更になることがあります。被保険者証に記載されている自己負担割合（「1割」または「3割」）を確認してください。

### ☆「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

住民税非課税世帯の方は、医療機関の窓口で「被保険者証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証（以下「減額認定証」という）を提示されると、医療費や入院時の食事代等が減額になります。

「減額認定証」の有効期限は7月31日(日)までとなり、8月以降の「減額認定証」の更新方法は、以下のとおりです。

- 前年度の「減額認定証」をお持ちの方で、新年度も引き続き住民税非課税世帯の方  
⇒7月中に新しい「減額認定証」を普通郵便で郵送しますので、申請手続きは不要です。
- 前年度の「減額認定証」を持っておられなかった方で、新年度に住民税非課税世帯の方  
⇒申請手続きが必要です。市民生活課または各総合センター市民福祉課で手続きをしてください。

### ☆「後期高齢者医療保険料額決定通知書」の送付

7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」をお送りします。平成28年度に納めていただく後期高齢者医療の保険料額や納付方法が記載してありますので、確認してください。

### ☆後期高齢者医療保険料の支払方法

年金天引きの方は申し出いただけますと、口座振替に変更できます。（変更方法）

- (1) まず、「口座振替」の手続きを金融機関窓口で行ってください。
- (2) 次に、納付方法変更の手続きを債権管理対策課または総合センター市民福祉課で行ってください。その際、口座振替依頼書本人控え用を持参してください。
- ※ 8月1日(月)までに申し出いただけますと、10月分以降の年金からの天引きを中止する手続きを行います。後日、納期等を通知書でお知らせしますので確認してください。
- ※ 口座振替にされた場合、その社会保険料控除は口座振替により支払った方に適用されます。これにより、世帯全体の所得税額や住民税額が少なくなる場合があります。

### ☆平成28年度保険料の軽減

平成28年度の保険料軽減措置は以下のとおりです。「保険料額決定通知書」に軽減額等が記載してありますので、確認してください。

#### <均等割額の軽減>

次に該当する世帯の被保険者は、均等割額 45,840 円が軽減され次の額になります。

世帯内の被保険者および世帯主の総所得金額 (平成27年中の収入・所得)の合計額・条件等	均等割軽減後の額	均等割軽減の割合
33万円以下で世帯内の被保険者がすべて年金収入80万円以下(他に所得がない)の場合	4,582円	9割
33万円以下(上記以外の場合)	6,876円	8.5割
33万円+(26.5万円×被保険者数)以下	22,920円	5割
33万円+(48万円×被保険者数)以下	36,672円	2割
75歳の誕生日の前日まで、会社の健康保険等(ただし国民健康保険組合を除く)の被扶養者であった方	4,582円	9割

均等割額は、被保険者一人ひとりに均等に負担をお願いするものですが、世帯主や同じ世帯の被保険者の方の所得の合計が一定の額に届かない場合には、その水準にあわせた割合で軽減されます。

#### <所得割額の軽減> (所得割額=賦課のもととなる所得金額×9.28%)

平成27年中の所得金額から33万円を引いた金額が58万円(年金収入のみの方の場合その収入が211万円程度)以下の方は、所得割額が半額になります。

※平成27年中の所得金額が33万円以下の方は、本来所得割がかかりませんので、この軽減の適用はありません。



# 7月 子育て支援センターなどのスケジュール

教室・相談			
大東子育て支援センター (あおぞら保育園2階)	子育て教室「水遊びをしよう」(あおぞら保育園)	6日(休)	9:30~11:30
	子育て相談	8日(金)、22日(金)	10:00~17:00
	赤ちゃん教室「水遊びパジャパジャ」(あおぞら保育園)	13日(休)	9:30~11:30
地域福祉センターおおぞら	育児相談	26日(火)	9:30~11:00
子育てサロン			
木馬 (おおぞら)		毎週火・木曜日	9:30~15:30
よちよち (元久野幼稚園)		2日(土)	9:30~11:30
ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)		4日(月)	9:30~11:30
うしお (海潮交流センター)		8日(金)	9:30~11:30
ぽっぽ (佐世交流センター)		14日(休)	9:30~11:30
地域サークル			
おおぞらこサークル (大東健康福祉センター)	七夕会	1日(金)	9:30~11:30
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約: 前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約: 前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ	試食の予約: 当日9:00まで
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132	▶かもめ保育園 ☎43-5028	
	▶あおぞら保育園 (大東子育て支援センター) ☎43-9500	▶地域福祉センターおおぞら ☎43-5610	

支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会	4日(月)	10:00~
	たんぼひろば (七夕会)	6日(休)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば (怪獣の対応などの話・日赤)	13日(休)	10:00~(1時間程度)
	たんぼひろば (ベビーマッサージ・タッチケア)	20日(休)	10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	7日(休)	10:00~(※要予約)
	育児相談	11日(月)	9:30~11:30
	もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	14日(休)	10:00~(※要予約)
	もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	21日(休)	10:00~(※要予約)
	アレルギー対応教室	28日(休)	10:00~(※要予約)
子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	22日(金)	10:00~
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355		
	▶加茂交流センター ☎49-8380		

支援センター			
木次子育て支援センター	赤ちゃんの部屋 (ママのおしゃべり会)	1日(金)	10:00~(※要予約)
	ミュージックケア (年齢不問)	8日(金)	10:00~(※要予約)
	誕生会 (誕生児要予約)	14日(休)	10:30~
出前保育			
西日登交流センター		13日(休)	10:00~
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージとママの軽運動 (3~7ヵ月)	5日(火)	9:30~(※要予約)
	離乳食教室 (9~11ヵ月)	12日(火)	10:00~(※要予約)
	ベビーマッサージ (3~7ヵ月)	19日(火)	10:00~(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	22日(金)	9:30~11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	4日(月)	10:00~11:00受付
	あそぼう広場 (プール遊び)	7日(休)	10:00~11:00
	あそぼう広場 (プール遊び)	13日(休)	10:00~11:00
	あそぼう広場 (プール遊び)	15日(金)	10:00~11:00
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

保育所開放日			
吉田保育所		21日(休)	9:30~11:30
田井保育所		6日(休)	9:30~11:30
社協子育てサロン (あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	ベビーマッサージ	20日(休)	9:30~11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330	▶田井保育所 ☎75-0201	
	▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	13日(休)・27日(休)	9:00~11:00
	昼食試食会	13日(休) (要予約・※切6日)	11:00~12:00
支援センター (分室: 掛合体育館)			
分室	お話の日	1日(金)	10:30~11:00
	子育て相談日	6日(休)	9:30~11:00
好老センター	七夕会	7日(休) (要予約・※切1日)	9:30~11:00
入間交流センター	おそとであそぼう! inうんなん	15日(金)	10:00~12:00
問い合わせ先	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713		
	▶かけや夢の子園 ☎62-9900		

# 図書館だより

市立図書館の利用案内	
三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)	電話: 0854-45-2239 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 毎週月曜日、19日(火) おはなし会: 2日(土) 10:00~ 5日(火)、12日(火)、26日(火) 15:30~
吉田図書館 (吉田交流センター内)	電話: 0854-74-0219 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 毎週日曜日、祝日
掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)	電話: 0854-62-0189 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 毎週日曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021
7月の休館日 毎週月曜日、振替休館: 19日(火)、月末整理休館: 31日(日)
イベント案内 ☆おはなしレストラン 24日(日) 10:20~ ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

大東図書館 ☎0854-43-6131
7月の休館日 毎週金曜日、18日(月・祝)、月末整理休館: 31日(日)
イベント案内 ☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~ (18日は除く) (わらべうた遊びの会 対象: 乳幼児と家族の方) ☆おりがみ教室 3日(日) 10:00~ 会場: 大東市民体育館 事前申し込みが必要です

加茂図書館 ☎0854-49-8739
7月の休館日 毎週木曜日、18日(月・祝)、月末整理休館: 31日(日)
イベント案内 ☆絵本のひろば 12日(火) 10:30~ 乳幼児と家族の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。 ☆おはなしチュリップたのしい絵本の会 夏休みスペシャル 27日(水) 14:00~

## 大東・加茂図書館 合同企画★

「夏休みスタンプラリー」開催! 期間: 7/16(土)~8/30(火)  
夏休みは図書館に行ってスタンプを集めよう! 詳しくはチラシをご覧ください。

新着の本 (抄)

▼石飛榮一「今、振り返り伝えたいこと 戦後70年『13歳少年、学校と戦争』」▼佐伯泰英「吉原詣で 鎌倉河岸捕物控29」▼笹本恒子「好奇心ガール、いま101歳」▼群よこ「うちのご近所さん」▼百田尚樹「カエルの楽園」▼方城目学「パベル九朔」▼葉室麟「辛夷の花」▼西加奈子「まく子」▼坂木司「アンと青春」▼宇江佐真理「うめ婆行状記」▼伊坂幸太郎「サブマリン」▼シャーウィン裕子「戦争を悼む人びと」▼落合恵子「質問老いることはいやですか?」▼佐藤文香「俳句を遊べ!」▼水木しげる「水木しげるの異界探訪記」▼久保田沙耶「漂流郵便局」▼辰巳渚「ミニマリストという生き方」▼ジェニファー・スコット「フランス人は10着しか服を持たない②」▼今泉忠明 監修「ときめく猫図鑑」▼山田いずみ「座ってできる! シニアヨガ」▼河野和彦 監修「ぜんぶわかる認知症の事典」▼星野仁彦「発達障害に気づかない母親たち」▼小崎恭弘「図解ウチの男子とパパの「??」がスッキリする本」▼養老孟司「老人の壁」▼大橋鎮子「『暮しの手帖』とわたし」

## 「若手ビジネスリーダー養成講座 in 雲南(全8回)」を開催します!

【問】雲南市産業振興センター ☎0854-40-1052

雲南市産業振興センターでは、力強い地域経済の実現と人口の社会増に向けて、経営者の実践力を高めるとともに、受講者同士のネットワーク形成を図ることで後継者不足の解消につなげることを目的として、最新の経営知識を備えた講師陣による連続ビジネススクール「若手ビジネスリーダー養成講座 in 雲南 (全8回)」を次のとおり開催します。

日程	6月~平成29年2月	※詳細は下段をご覧ください。
会場	雲南市役所本庁舎	
テーマ	ビジネススキルを高めて活躍できる人材に!	
時間	19:00~21:00 (受付 18:30~)	
対象	20~40代のビジネスパーソン ※市内外問わず参加いただけます。	
参加費	各回 1,000円 (資料代) ※全回一括申込みの場合は 5,000円です。 ※初回はプレ講義のため参加費無料	

		
メイン講師 流石 学 (中小企業診断士 株メデュアクト 代表取締役)	ゲスト講師 小俣健三郎 (弁護士)	ゲスト講師 和田 壮司 (公認会計士、税理士)

回	月日 (曜日)	目的・テーマ	講師	会場
1	6月29日(水)	意思決定・ケースディスカッションに慣れる	流石 学	203会議室
2	7月25日(月)	キャリア・自身の仕事の棚卸・モチベーション	流石 学	〃
3	8月31日(水)	経営全般/組織内コミュニケーション	流石 学	〃
4	9月27日(火)	助成金申請のコツ	流石 学	〃
5	10月28日(金)	財務諸表から会社を読み解く	和田 壮司	〃
6	11月22日(火)	マーケティング思考	流石 学	〃
7	1月18日(水)	経営・相続に関する法律知識	小俣健三郎	〃
8	2月20日(月)	リーダーシップを考える	流石 学	204会議室

個別経営相談会の案内

市内の経営者の方を対象に、中小企業診断士、弁護士、よろず支援専門員による個別の経営相談会も定期的に開催しますので、経営全般・法務・税務・後継者問題等困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。



広告枠

広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

7月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談

三刀屋子育て支援センター	4日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	6日(水)	
加茂子育て支援センター	11日(月)	
木次子育て支援センター	22日(金)	
地域福祉センターおおぎ	26日(火)	

◆妊婦サロン

木次子育て支援センター	22日(金)	10:00～
-------------	--------	--------

◆離乳食教室

木次健康福祉センター	5日(火)	9:30～
------------	-------	-------

◆両親学級 参加料：500円

加茂健康福祉センター	23日(土)	14:00～16:00
------------	--------	-------------

◆断酒会

加茂健康福祉センター	4日(月)	19:00～21:00
吉田ふるさとセンター	7日(木)	
大東地域交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(金)	

◆胃がん検診(要予約) 受付時間

大東健康福祉センター	5日(火)	8:30～11:00 13:00～14:00
斐伊交流センター	14日(木)	8:30～11:00
入間交流センター	26日(火)	8:30～9:30
波多交流センター	26日(火)	10:00～11:00

◆結核・肺がん検診(予約不要)

掛合町	19日(火) 20日(水)	実施会場および時間については成人健診のしおりをご覧ください
-----	------------------	-------------------------------

◆乳がん検診(要予約) 受付時間

木次健康福祉センター	7日(木)	9:00～12:00 13:30～16:00
大東健康福祉センター	15日(金)	9:00～12:00 13:30～16:00
加茂健康福祉センター	19日(火)	9:00～12:00
三刀屋文化体育館アスパル	23日(土)	9:00～10:30 13:00～14:00

◆スピード特定健康診査(要予約) 受付時間

三刀屋文化体育館アスパル	23日(土)	9:00～10:30 13:00～14:00
--------------	--------	---------------------------

◆休日がん検診(要予約)  
(子宮頸がん、乳がん) 受付時間

勤労青少年ホーム	2日(土)	9:00～11:30 13:30～15:30
----------	-------	---------------------------

◆乳幼児健診

乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	7日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	14日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	13日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談

認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	7日(木)	10:00～15:00
【問】地域包括支援センター	☎40-1043		
こころの健康&もの忘れ相談		13日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	13日(水)	13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751		
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	13日(水)	13:30～15:30
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会	☎0852-32-5920		
雲南サロン「陽だまり」		14日(木) 28日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9638		
難病サロン「ひまわり」		15日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9638		
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102		
こころのサロン「つくし」		22日(金)	10:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
アルコールによる困りごと相談		25日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
難病サロン	しまね難病相談支援センター	28日(木)	13:30～15:30
【問】しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510		

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談

結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	6、13、20、27日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	23日(土)	10:00～13:00

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは いずれも 0854 です。

※成人健診のしおりに誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

6 ページ 子宮頸がん〈個別検診による受診〉◆市外医療機関◆ 電話番号

【誤】	医療機関	電話番号	【正】	医療機関	電話番号
	内田クリニック	(0852)55-2880	→	内田クリニック	予約専用 0120-58-2889
	あさひまちクリニック	予約専用 0120-58-2889		あさひまちクリニック	(0852)61-3006



# INFORMATION

## 雲南広域福祉会 16'ふれあいまつり

**と き** 7月31日(日) 10:30～14:00  
**と ころ** しゃぼん玉工房、パレット (三刀屋町古城45-6)  
**催し物** ステージイベント、模擬店、体験コーナー、  
展示コーナー、バザー、大抽選会など  
【問】雲南広域福祉会(地域活動支援センターパレット)  
☎0854-45-0020

## 第41回雲南地区消防団操法大会

7月31日(日)に出雲市(斐川西中学校)で開催される島根県消防操法大会に出場する分団が、日ごろの練習の成果を披露します。ぜひ応援にお越しく下さい。  
**と き** 7月17日(日) 9:00～  
**と ころ** 斐伊川河川敷 (里熊大橋上流西側)  
<出場隊> 大東方面隊幡屋分団 (小型ポンプの部)  
加茂方面隊自動車分団 (ポンプ車の部)  
三刀屋方面隊(鍋山/中野分団 合同) (小型ポンプの部)  
【問】危機管理室 ☎0854-40-1027

## きすき夏祭り

**と き** 7月20日(水)  
**と ころ** 斐伊川河川敷、木次町商店街など  
18:00～ 歩行者天国  
20:00(予定)～打上花火  
神楽上演など各種イベントを開催します。  
【問】きすき夏祭り実行委員会(雲南市商工会木次支所内)  
☎0854-42-1025

## 二十三夜祭

**と き** 7月23日(土) 19:00～  
**と ころ** 加茂町連担地内  
雲南一の花火大会!今年も8号玉を含めた2,000発をドッカ〜ンと打ち上げます☆神輿・左義長行列、花火からのブルームーンLIVEで最高潮!ビアガーデンも盛り上がります!  
【問】二十三夜祭実行委員会(雲南市商工会加茂支所内)  
☎0854-49-7227

## 三刀屋天満宮夏祭り

**と き** 7月25日(月) 19:00～  
**と ころ** 三刀屋町商店街  
お神輿渡御、子ども神輿、花火大会など  
【問】三刀屋総合センター自治振興課  
☎0854-45-2111

## 第22回雲南バンドフェスティバル

**と き** 7月10日(日) 12:30開場 13:00開演  
**と ころ** 加茂文化ホールラメール (大ホール)  
**入場料** 【全席自由・前売】  
一般1,000円、高校生以下500円(当日各200円増)  
【問】ラメール ☎0854-49-8500

## 劇団四季ファミリーミュージカル 「エルコスの祈り」

**と き** 7月24日(日) 15:30開場 16:00開演  
**と ころ** 加茂文化ホールラメール (大ホール)  
**入場料** 【全席指定・税込】  
1階席4,000円、2階席3,500円  
※保護者の方の膝の上でご覧になる3歳未満のお子さんは無料  
※託児サービスあり(1歳以上～/要予約)  
【問】ラメール ☎0854-49-8500

## チェリヴァシアター「レンタネコ」

**と き** 7月2日(土) ①14:00 ②18:30  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)  
**入場料** 【全席自由・前売】  
ペア1,500円(前売・会員様限定)、一般1,300円、会員1,000円、  
シニア(60歳以上)・小中高生500円(当日各200円増)、  
障がい者手帳保持者500円  
【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## UNNANアートスタート第2弾 0歳から入れるおんがく会

**と き** 7月16日(土) 10:00開場 10:30開演  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール (3階大会議室)  
**入場料** 大人500円、子ども300円(2歳以下無料)  
※要事前申し込み、定員80人  
【問】UNNANアートスタート実行委員会(チェリヴァホール内)  
☎0854-42-1155

## 中高生の!幸雲南塾

**と き** 7月9日(土)、17日(日) 9:00～16:30  
**と ころ** 市役所本庁舎 **参加費** 無料  
※詳しくは市ホームページをご覧ください。  
【問】社会教育課(キャリア教育推進室)  
☎0854-40-1073

## チェリヴァシアター LIVE コンフリクト 「三刀屋高校演劇部・青春Confrict!」

**と き** 7月23日(土) 18:00開演  
24日(日) ①10:00開演 ②14:00開演  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)  
**入場料** 無料  
【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.140 2016年7月発行  
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課  
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019  
✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 40,250人 (-45人)  
 男性 19,326人 (-17人)  
 女性 20,924人 (-28人)  
 世帯数 13,941世帯 (+20世帯)  
平成28年6月1日現在(先月比)